

## 英語の世界を学ぶ

専任講師 海田皓介

## 1. 研究内容

英語力を向上させるにはいろいろなことを英語「で」考えるのも大事ですが、英語「を」考えてみたことはありますか？かつてはヨーロッパの一部地域の言語であった英語は今や世界中で用いられています。普段使っている英語をよく見ると、なぜこれほど普及しているのか？発音とスペルがずれているのはなぜ？動詞にはなぜ不規則な過去形があるのか？英単語はどう覚えればいいのか？、など、疑問点はいくつも出てきます。この演習ではゼミ生各自が英語のもつ世界について興味のある分野を切り取り、興味をもった現象について自らリサーチを行い、成果をまとめ、それが現代世界においてどのように重要か、説明できるようになることを目指します。

## 2. ゼミの進め方

## 《2年次》

春学期・秋学期ともに英語の世界についての基礎を学び、全員で内容の理解を深めます。英語とはどんな言葉か、英語の歴史、文法の不思議、世界中の Varieties (World Englishes) など、基礎的なことを学び、ゼミ員の共通理解を深めます。学期末には個人研究のテーマ発表を行います。テーマは必ずしも英語学 (English linguistics) に関するものでなく、ご自分が勉強している専門分野に関連した英語の現象など、広く考えてください。なお合宿は行わない予定です。

## 《3年次》

春学期・秋学期とも、各自の選んだテーマについて各種調査を自らの手で進め、授業にて研究経過報告を行います。合宿は行わない予定です。

## 《4年次》

春学期・秋学期を通して研究を進め、経過報告をゼミ内で行い、成果を論文にまとめます。合宿は行わない予定です。

## 3. 教材

教科書 (菊池清明 (編) (2016) 『英語学：現代英語をより深く知るために—世界共通語の諸相と未来』春風社) の他にハンドアウトや映像資料を用いる予定です。言語学・英語学関係の、おそらくそれ以外の分野では見ないような用語を多く学ぶこととなります。このため授業外でも自分で内容を理解しようとする姿勢が不可欠です。

## 4. 成績評価の方法

授業への貢献度とレポートによります。詳細は受講者と話し合いの上決めます。

## 5. ゼミ入室試験 (選考方法)

選考方法につきましては、Oh-o!Meiji にて、後日連絡します。

## 6. その他・志願者へのメッセージなど

このゼミでは英語に関する基礎的な情報をゼミ生全員の共通理解として身に着け、個人研究を行います。各自の扱うテーマは様々ですが、いずれにしても普段触れている英語や、あるいはコトバ一般について理解を深めたい学生の来室を歓迎します。対象に向き合い、問題点を見出し、方策を立てて、結果を導き出す能力は、広く他の局面へも応用できるものとなるでしょう。